

部会名	環境安全部会	会議名	第 4 回会議		
日 付	9月19日（金）	場 所	鶴嶺東コミセンC会議室	記入者	中村 良三

<主な内容>

1 市民集会のテーマについて

環境安全部会からの「避難行動要支援者支援制度について」のみが提案されたため、鶴嶺東地区まちぢから協議会の市民集会のテーマとすることになった。

今後、問題提起にあたって、課題等の洗い出しのため、自治会長へのアンケート調査を行うとともに、市民集会（11月18日（土）午後1時30分から）本番までの間に、アンケート調査の締め切り（9月30日）以降、アンケートの回答をもとに10月中に問題提起資料を作成するというスケジュールで進める。資料作成にあたっては、部会でも検討する。

2 ごみ有料化と戸別収集に関するアンケート調査結果（速報）について

- ・まちぢから協議会連絡会において市から提供された資料
- ・無作為抽出（市民）とフリーアンケート（インターネット）で、戸別収集についての考えを問うたが、無作為抽出では実施してほしい（17.5％）に対し現在のステーション方式のままで（61.3％）であった一方、フリーアンケートでは実施してほしい（55.0％）に対し現在のステーション方式のままで（34.2％）と大きく異なった結果となっている。これは、無作為抽出の回答者に実際にステーション方式に慣れている方が多かったのではとの分析をしているようだ。
- ・市では、このアンケート結果や環境指導員地区会議での意見、廃棄物減量等推進審議会での諮問等を通して方向性を決める。

3 啓発用チラシについて

- ・これまでに 作成した「ごみの分け方・出し方について」にまとめた、わかりにくいことをもとにチラシに掲載する事項を決め、環境事業センターと相談しながら、どのように表現するかなどを決めていきたい。
- ・年度内では、今回を含めて、2回くらいを予定する。
- ・チラシに掲載する事項の候補として、誤解しやすいもの、同じ品目でも異なった取扱いをするものなどを基本に、取り上げたものは次のとおり。
 - ① 衣装ケース（1段もので大きいもの、2段もの以上で小さいものの取扱いなど）
 - ② くつ（再利用できるかどうかの判断の難しさ）
 - ③ 布団・座布団・こたつ布団・ベッドパッド（3枚で1組、組み合わせは可）
 - ④ 掃除機（ステック型、ステック型以外のものの取扱い・大きさに関わらず）
 - ⑤ 在宅医療用廃棄物（感染症の疑いがあるかないか・針が露出しているかないか）
 - ⑥ 電池（乾電池・充電式・ボタン電池など、分類の判断に迷う）

4 次回会議について

今回の会議で、取り上げた事項をもとに、環境事業センターの職員に来てもらい、どのように表現するかなど、一緒に検討することとする。

出席者 5名：高橋（円蔵）・茨城（サニータウン）・岡（アイランズ）・赤羽根（鶴嶺体育振興会）・中村（浜之郷）

<次回の予定・内容>

- ・10月20日（金）午後1時から
啓発用チラシについて